

のり情報（第9号）

山口県水産研究センター

内海研究部

平成15年 2月10日

1 気象・海況

(1) 水温と降水量

水温は秋穂湾で7.4℃（平年比-0.4℃）です。降水量は1月中旬2.1mm（平年比9%）、下旬29.6mm（平年比142%）でした。

(2) 栄養塩

(DIN)2月6日の調査によると、下関地区86ガンマ、小野田地区0～70ガンマ、宇部地区4～261ガンマ、防府地区8～33ガンマと、下関地区でやや回復したものの、全般に低下傾向です。また、下関～小野田沖にかけて珪藻プランクトン（優先種：リゾソレニア、ユーカンピア、デトヌラ、タラシオシーラ、キートセラス）の増加が顕著で、例年の冬季に比べて珪藻の出現が多くなっています。

2 各地の状況

下関地区は1月23日頃から色落ちが激しく、生産を中止していましたが、2月6日には色が回復したため生産を再開しています。小野田・山陽地区は品質が低下しているものの生産続行中です。宇部地区は東部漁場で品質が低下し、網揚げも始まっています。河口漁場（藤曲浦）は秋芽の6回目、比較的良好な生産が続いています。なお、第6回共販出荷枚数は、1月下旬の時化で摘採日が少なかったため大幅に減少しています。下関地区では摘採の遅れに伴い、あかぐされ病がかなり進行しています。

3 注意事項

小潮回りとなるため、好天が続くとさらに色落ちが進行する恐れがあります。引き続き短めの摘採と、適正管理を励行して下さい。

4 共販概況 第

5、6回共販結果は以下の通りです。

第5回（1月23日）

（上段：今年度、下段：昨年度）

地区名		下関	小野田	宇部	防府	合計	累計
共販枚数	H14	58	228	2,495	99	2,880	9,479
(万枚)	H13	55	230	2,213	50	2,548	11,354
共販金額	H14	479	1,886	20,585	712	23,662	85,247
(万円)	H13	497	2,371	24,087	392	27,347	135,855

平均単価	H14	8.2	8.3	8.3	7.2	8.2	9.0
(円)	H13	9.0	10.3	10.9	7.8	10.7	12.0

第6回（2月3日）

（上段：今年度、下段：昨年度）

地区名		下関	小野田	宇部	防府	合計	累計
共販枚数	H14	3	39	703	61	806	10,285
(万枚)	H13	40	131	1,838	64	2,073	13,427
共販金額	H14	8	145	3,638	221	4,012	89,259
(万円)	H13	341	1,135	17,560	385	19,421	155,275
平均単価	H14	3.2	3.7	5.2	3.6	5.0	8.7
(円)	H13	8.5	8.7	9.6	6.0	9.4	11.6